

2016年6月27日

第63回全国国公立大学選手権水泳競技大会 提出書類の追加について

学生委員会中四国支部

標記の件につきまして、エントリー手順書（中四国支部用）を配布しておりましたが、提出書類に「ドーピング・コントロール手続 同意書」が追加となりました。

参加大学は、下記を確認のうえ、7月10日中四国大会終了後の手続きに間に合うよう、準備を進めてください。

記

※ 追加書類 「平成28年度 ドーピング・コントロール手続 同意書」（以下「同意書」）

※ 対象者 **大会当日において未成年の競技者全員**
ただし、今年度、既に提出している競技者を除く。

※ 記入方法 （次ページ参照）

- ① 支部ホームページに掲載の同意書をダウンロードし、親権者の署名・捺印をもらう。
- ② 競技者本人が競技者欄を記入、署名・捺印をする。

※ 提出方法 エントリー書類とともに提出すること。（7月10日中四国大会会場）

※ 注意事項

- ① 全国公に出場の可能性がある未成年の競技者は、事前に同意書を準備しておくこと。親権者と同居していない場合、実家の親権者との郵送のやり取りが必要となるため、早めに手続きをしておくこと。
- ② 特別な事情があり、提出が間に合わない場合は、問い合わせ先まで届け出ること。

以上

問い合わせ先

（公財）日本水泳連盟学生委員会中国四国支部

事務局担当：友定麻紀（090-8713-1427）

info@swim-chushi.com

記入方法

(A4サイズ統一)

公益財団法人 日本水泳連盟 御中

平成 28 年度 ドーピング・コントロール手続 同意書

①

私、【親権者氏名】は、【20歳未満の競技者】（以下「甲」）の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、JADA ウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>) の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、1年度の間有効とし、その間（当該年度内に本人が20歳になった場合を除く）に親権者が私以外にかわった場合には、遅滞なく私から貴連盟に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日に効力を発効した日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

②

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

【親権者】

住所： _____

署名： _____ 印 _____

競技者として、上記内容について確認致しました。

③

【競技者】(甲)

競技者登録番号							
競技者氏名	(自署)						印
生年月日	西暦	(平成)年			月	日	
競技者現住所							
第一区分・団体番号 (学校・勤務先)					登録団体名		
第二区分・団体番号 (スイミング他)					登録団体名		

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続の目的以外では使用いたしません。

(20160408)

- ① 親権者が記入
- ② 親権者が記入のうえ、署名、捺印
- ③ 競技者が記入のうえ、署名・捺印